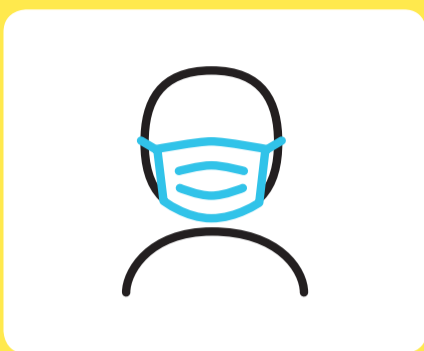
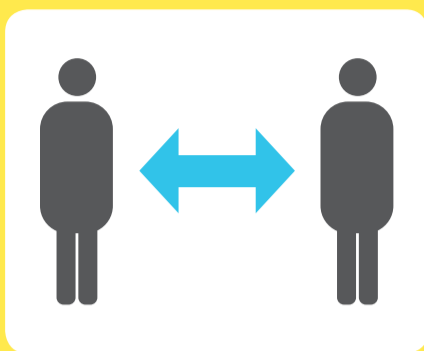


3/21  
まで

# まん延防止等重点措置が 延長されています



まん延防止等重点措置が3/21まで延長されています。感染症対策の基本は、3密の回避です。人と人との距離の確保、マスクの着用(下記参照)、手洗いなどの手指衛生をはじめとした基本的な感染防止対策に、引き続き一緒に、取り組みをお願いします。

下表の区施設は、まん延防止等重点措置解除の日まで、引き続き一部利用休止などの対応を継続します。他の施設は、これまでどおり感染症対策を徹底し、サービスを行います。最新情報や詳細は、区HP(コード①)をご覧ください。各施設へお問い合わせください。

目黒区新型コロナウイルス感染症対策本部



施設名など	休止内容など
体育館・プール	一般公開利用は21:00まで 目黒スポーツ振興課計画指導係(☎5722-9317、FAX5722-9754)
駒場野公園デイキャンプ場	利用休止 目黒道路公園課公園活動支援係(☎5722-9242、FAX3712-5129)
学校開放事業(体育館・武道室・武道場)	利用休止 目黒スポーツ振興課管理係(☎5722-9690、FAX5722-9754)
学校施設(教室ほか)	一般利用休止 目黒生涯学習課生涯学習係(☎5722-9314、FAX3715-3099)
八ヶ岳林間学園	一般利用休止 目黒学校運営課学校事業支援係(☎5722-9310、FAX5722-9333)
区立図書館	閲覧席の席数と利用時間の制限、イベントの休止 目黒八雲中央図書館(☎5701-2795、FAX5701-2794)

自分のために

みんなのために

## できるだけ不織布マスクの活用を

マスク着用の主な目的は、会話や咳による飛沫の飛散や吸い込みを防ぐこと。最近の研究では、飛沫を出す側と吸い込む側の距離、マスクの着用状況や素材(性能)によっても、防御効果に大きな違いが生まれることが分かっています。

例えば、スーパーコンピューターによるシミュレーション結果では、マスクを着けた際の性能は、布製やウレタン製よりも、不織布素材の方が飛沫防止効果が高いことが示されています。また、鼻の部分に金具がある場合は、鼻に沿って折り曲げて着用するなど、隙間のないよう顔にフィットさせた方が、効果が高いことが示されています。効果の違いなど詳細は、内閣官房HP(コード②)をご覧ください。

自分のため、みんなのために、不織布マスクの活用にご協力をお願いします。



目黒区新型コロナコールセンター

(☎0120-540-380、FAX5722-9890。無休8:30~17:00)

### マスクの正しいつけ方



① 品質が確かなものを選ぶ(JIS規格のあるものがおすすめ)



② 鼻の形に合わせて隙間をふさぐ



③ あご下まで伸ばし、隙間なくフィットさせる



④ 鼻や口を出さずに着用

花見は近場で  
密を避けて安全に

## 目黒川の花見自粛を 呼び掛けています

感染症対策の観点から、区は目黒川周辺での花見の自粛を、区長動画(区公式YouTube「めぐるTV」)や、川沿いに設置する看板などで区外のかたへ呼び掛けています。感染症への対応にご理解とご協力をお願いします。

〈区長の花見自粛メッセージ(要旨)〉

オミクロン株による感染拡大の収束は見えず、医療機関などの病床数は大きくひっばくしております。この状況を踏まえ、例年多くの人が訪れる目黒川については、密集を避けるため、お花見の自粛をお願いし、イベントやライトアップを中止します。

ぜひ皆さんには、強い危機感を持って、感染拡大防止に向けての対処として、目黒川のお花見の自粛についてご理解、ご協力、そして勇気ある決断をお願いしたいと思っております。



▶区長動画はこちら

